

61

523

61-523



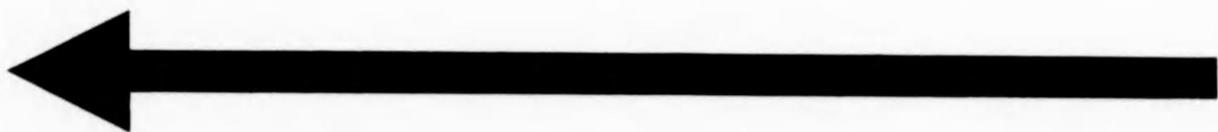
1200501274805

〔山梨縣立日下部〕保健所事業報告 昭和十三年度

同所編



始



61
523

昭和十三年
保健所事業報告

山梨縣
立 日下部保健所

昭和十三年度 山梨縣日下部保健所事業報告

目次

緒言.....

擔當區域の地理概要.....

面積及區劃.....

地勢.....

地氣.....

人口及戶數.....

健康相談.....

町別利用者數.....

病類別利用者數.....

結核の豫防.....

寄生虫の豫防.....

寄生虫調査成績表.....

衛生思想の普及.....



緒言

縣民体位の向上と云ふ重大なる使命を帯びて我が日下部保健所が呱呱の聲をあげたのは實に昨年七月の末であつた、爾來所員一同はこの新しい仕事の上に大なる抱負と充分なる熱意とを以て渾身の努力をさへげてきた、然し何分にも未経験の仕事である、且つ保健所の使命及機能に就ては世間は全く認識を欠き或は在來の健康相談所となし甚だしきは診療所と思ふ者さへあつた、依つて我々はあらゆる機會に保健所本來の使命即ち健康相談其他の事業を通じて行ふ衛生指導の大使命に就てしきりに説明宣傳につとめた、幸ひにして其後各町村長、學校長をはじめ醫師會、婦人會等の理解と支援により事業は次第に軌道にのり利用者は日にまし増加の一路を辿りつゝあるは眞に喜びにたへぬ次第である、かくて八月以降本年三月迄に取扱ひたる健康相談者は三千名を突破し、其中で五十一名の結核患者及百八十五名の妊婦及乳幼児に對しては保健婦により五一四回の家庭訪問が行はれ又レントゲン検査其他飲用水、血液、尿尿の検査は既に六三九二件に達してゐる、其他榮養改善を目的とする料理講習會は開催數四三回受講者二〇七二名に達し、講演會、座談會又六一回聴講者四四〇八名に達せる盛況である、思ふに保健所の使命はこの未曾有の非常時局に際しいよゝ其重大味を加ふるものがある、而かも其事業はあらゆる環境衛生の改善にあるを以て廣汎此上なしである、従つて今後各方面の充分なる理解と協力を望むものである。

こゝに昭和十三年度の事業の概要を報告し各方面の御指導と御鞭撻を乞ふ次第である。

榮養の改善指導 妊娠婦乳幼児の衛生指導 環境衛生の改善指導

家屋の調査……………休息村……………

飲料水の調査と指導……………

イ、日下部町

ロ、加納岩町

ハ、日川村

ニ、中牧村

ホ、諏訪村

ヘ、等々力村

ト、菱山村

學校衛生……………

入學前兒童ノ身体検査ト訪問指導……………

一、身体検査成績……………

イ、日下部小學校

ロ、白根小學校

ハ、曾根小學校

ニ、諏訪小學校

ホ、平等小學校

ヘ、八幡小學校

ト、後屋敷小學校

二、訪問指導ノ状況……………

衛生統計……………

醫師、齒科醫、藥劑師、産婆ノ分布……………

出生、死亡、死産ニ關スル統計……………

法定傳染病統計……………

壯丁検査成績表……………



擔當區域の地理概要

面積及區劃

擔當區域たる東山梨郡及東八代郡は其總面積七九一平方方呎人口約十四萬六千人を擁し左の如く五町五十五ヶ村に區劃せらる。

東山梨郡		東八代郡	
町村名	面積 平方呎	町村名	面積 平方呎
岡部村	六、二〇八	小佐手村	一、三〇〇
平等村	九、六三四	休息村	〇、九四一
八幡村	三、五〇〇	奥野田村	四、九七一
西保村	五、八八九	大藤村	一五、一九三
諏訪村	七、三〇六	玉宮村	一六、一六四
松里村	一八、三六九	東八代郡	
後屋敷村	二、七二五	町村名	面積 平方呎
日川村	三、三三一	石和町	四、九〇五
勝沼町	二、六八四	相興村	二、二二三
初鹿野村	六、四八六	御代咲村	九、八七一
		日影村	七、六〇四
		木賊村	一、九九〇
		金生村	四、四二一
		南八代村	二、〇八三
		岡田村	三、九五五
		増田村	三、三〇八
		米倉村	一、六六六
		境川村	二、三三三
		白井河原村	一、二四二
		上芦川村	一六、〇三五
		町村名	面積 平方呎
		相興村	四、三八〇
		錦興村	二、二二三
		石和町	四、九〇五
		英宮村	三、三三三
		祝宮村	九、四〇八
		石廩村	一〇、五五八
		田野村	八、三三〇
		黒駒村	一四、六〇六
		花鳥村	四、一七三
		北八代村	一、九四三
		高家村	一、三二一
		永井村	〇、七三七
		富士見村	六、二九六
		上曾根村	二、〇〇五
		下曾根村	一、八八三
		中芦川村	八、三四四

地勢

當保健所擔當區域たる東山梨郡及東八代郡は殆んど山梨縣の中部にあり、東山梨郡にありては其南西方は一般に平坦にして日下部鹽山加納岩町外數ヶ村を擁す東部には大菩薩嶺(二〇五六米)笹子峠(一〇九六米)等あり又北西方には甲武信岳(二四六八米)國司岳(二五九一米)等の山岳重疊す、東八代郡は東山梨郡の南に接し其北西部は平坦な

鶯宿村 一三、五五四
豊富村 一三、六五〇

右左口村 一五、七三三

氣象

擔當區域の中でも平坦部と山間部とでは溫度雨量等に大なる差異あるを以て、こゝには保健所々在地の氣象をあけて置く

昭和十三年 日下部町氣象大要 (日下部觀測所午前十時觀測)

月	氣		溫		天			氣		日		數		降水	
	最高	最低	平均	快晴	晴	曇	雨	雪	霜	降水	降水總量	平均溫度	最多風向		
一	一六、〇	一、一	一、六	三	三	五	一	一	一八	四	一九、七	七五、四	南西		
二	一五、五	〇、〇	〇、九	一九	二	六	〇	一	三	二	三三、一	六〇、〇	南西		
三	一四、〇	〇、〇	九、八	六	二	九	四	三	三	九	五九、五	六八、九	南西		
四	二六、一	〇、〇	一三、五	七	二	七	四	三	三	二	六六、六	六六、六	南		
五	二八、六	五、九	一七、八	六	九	二	五	二	二	二	九四、六	六六、五	南		

降水日トハ降水量ガ一糎ノ十分ノ一以上アリタル日
快晴ハ雲量十分ノ二以下
曇ハ雲量十分ノ八以上

病類	疥癬	麻疹	呼吸器ノ結核(氣管及氣管支淋巴腺ヲ含ム)	其他ノ結核	梅毒	寄生原虫及寄生虫	蠕虫ニヨル疾患	其他ノ傳染病寄生虫病	痛其他惡性腫瘍	急性關節ロイマチス	慢性ロイマチス及痛風	糖尿	ビタミン缺乏症	再掲脚氣	甲狀腺及副甲狀腺ノ疾患	其他ノ全身病	貧血	アルコール中毒	其他ノ慢性中毒	脊髄癆	腦出血、腦栓塞及血栓
男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
妊産																					
乳幼																					
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

病類	痲痺性癱瘓	早發性癱瘓其他ノ精神病	癲癇	其他ノ神經系ノ疾患	眼耳及共附屬器ノ疾患	慢性心臟内膜炎	心臟辨膜障礙	心筋ノ疾患(心臟ノ動脈瘤ヲ含ム)	其他ノ心臟疾患	動脈硬化	動脈硬化	其他ノ血行器ノ疾患	氣管支炎	肺炎	肋膜炎	其他ノ呼吸器ノ疾患(結核性ヲ除ク)	胃及十二指腸潰瘍	下痢及腸炎(二才未満)	下痢腸炎腸潰瘍(二才以上)	虫様突起炎	脱腸及腸管閉塞
男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
妊産																					
乳幼																					
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

東八代郡	三富村	松里村	日下部町	後屋敷村	加納岩町	日川村	勝沼町外一ヶ村組合	鶴瀬村外一ヶ村組合	菱山村	休息村外三ヶ村組合	奥野田村	鹽山町	大藤村	神金村	玉宮村	合計
利用者數	24	26	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	109

イ、來所相談者病類別表

病類別利用者表

一宮村	相興村	祝村	御代咲村外一ヶ村組合	日影村外二ヶ村組合	黒駒村	金生村	花鳥村	富士見村	境川村	南八代村外四ヶ村組合	永井村外一ヶ村組合	上曾根村外二ヶ村組合	上芦川村外二ヶ村組合	右左口村	豊富村	合計
25	23	18	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	166

平等村	男	2	無	無	不潔	下	無
同	女	2	無	無	不潔	下	無
同	男	7	有	無	可	下	無
同	女	7	有	無	可	下	無
同	男	6	有	無	可	中	無
同	女	6	有	無	可	中	無
石廩村	男	6	有	無	良	上	有
後屋敷村	男	6	有	無	良	中	有
祝村	女	6	有	無	良	中	無
同	男	6	有	無	良	中	無
三富村	女	6	無	無	可	中	有
同	女	6	無	無	不潔	下	無
日下部町	女	3	無	無	不潔	下	有
同	女	3	無	無	不潔	下	有
同	男	3	無	無	不潔	下	有
同	女	3	無	無	不潔	下	有
同	男	3	無	無	不潔	下	有
同	女	3	無	無	不潔	下	有
同	男	3	無	無	不潔	下	有
同	女	3	無	無	不潔	下	有

小學校寄生虫卵検査成績表

種目	検査人員	無卵者		有卵者		有卵者内			
		人員	百分率	人員	百分率	蛔虫	十二指腸虫	鞭虫	東洋毛様絲
日下部小學校	73	14	19.3	59	80.7	57	77	6	3

十三人、二十才以下のもの十一人と云ふ驚くべき数字である、即ち結核は若い男女を主として侵すのである、次に消毒剤を使用中のものは僅に十三人又痰壺を用意せるもの十二人、衛生状態不良のもの十二人と云ふ数字によりて患者が如何に病氣に對て無理解であるかと窮はるゝ、更に生活程度は下等に屬するもの意外に少く十六人である事と主治醫を有するもの僅に十六人である事は共に注意すべき現象であつて本病が經過長く到底醫療費に耐へず従つて患者が適當なる指導所を要求してゐる事を裏書する事實である。

寄生虫豫防

寄生虫豫防に就ては便所の改良、野菜洗場の設置等根本的に奨励せねばならぬことが多々あるが、先づ地方に於ける寄生虫の分布を知るために各小學校生徒の檢便を行ひ、其結果によりて驅虫を行はしめ且つ此際に講話等をなすを推奨した、其檢便成績は主なるもの左の通りである。

後屋敷小學校	273	15	5.3	258	94.7	238	87.1	37	13.5	218	83.3
村中小學校	373	3	0.8	370	99.2	343	92.2	1	0.3	343	92.2
勝沼小學校	88	10	11.4	78	87.5	67	77.3	7	8.0	48	54.5
岩手小學校	321	3	0.9	318	99.1	191	59.9	14	4.4	106	33.0
休息小學校	477	4	0.8	473	99.2	337	71.2	5	1.1	210	44.4
相興小學校	448	8	1.8	440	98.2	333	74.3	3	0.7	333	74.3
諏訪小學校	433	17	3.9	416	96.1	374	87.7	13	3.1	374	87.7

備考 表中日下部小學校に於ては鞭虫卵を、村中小學校に於ては十二指腸虫卵を檢査せず

衛生思想の普及

衛生思想が向上してくれば健康の増進も疾病の豫防も自から出来るわけである、従つてこの方面には全力を注がねばならない、然し従來行つて來た講演會、映畫會等の効果は期待ほどはない様である、依つて本所ではなるべく小集會を催すこと、寄生虫檢査、榮養料理講習會等の催しと結びつけて話すこと、或は色々な實物を見せて話す様に心がけて居る次第

である、又他の婦人會等の總會などを利用して短時間話をすると云ふ様に事が反つて効果的である様に思はれる、又印刷による宣傳もなるべく効果的に配布する様講習會、小集會の出席者、患者等に於ては左の通りである、これを表示すれば左の通りである。

講習其他集會に關する表	講習會	回数	參集人員
衛生一般	1	1	40

消毒方法	二	吾
家庭衛生	一	一五〇
榮養改善	四	二〇三
計	四	三三〇
講演會	八	一四九
家庭衛生	三	四〇〇
學校衛生	一	一七六
妊娠育兒	一	八三
榮養改善	三	二七九
計	四	三〇一
座談會	四	三三八
衛生一般	四	三三九
妊娠育兒	四	三三八
計	四	三三八
總計	一〇八	六七六
印刷物配布表		
パンフレット		
榮養改善	八三〇	各種団体へ配布
妊娠婦心得	六〇〇	相談者へ配布
育兒	五〇〇	同
結核ノ療養	七〇〇	同

榮養の改善

榮養の改善指導に就ては榮養料理講習をはじめ共同榮養の實施、其他献立の配布等なすべき事は多きも差當り榮養知識の普及をはかるため各婦人団体に呼びかけて料理講習會を開催せしめ當所より榮養指導員を派して指導にあたらしめた、然して指導の徹底をはかるため會員は三十名内外とし主食には無砂七分搗米を使用し其他の材料は其土地に産するものなるべく使ふことを建前とした。

保健所案内	三〇〇	各種団体へ配布
計	四七〇	
リーフレット		
榮養ノ改善	八三〇	講習會出席者へ
妊娠婦ノ心得	一五〇	小集會出席者
消毒方法	一〇〇	講習會員
健康相談案内	三、〇〇〇	區域内各戸へ
計	三、七〇〇	
ホスタール		
健康相談案内	一〇〇	各町村へ
計	一〇〇〇	

榮養料理講習會に關する表

主催	人員	開催の場所
岩手村女子青年團	三〇	岩手 小學 校
後屋敷村女子青年團	三三	後屋敷 小學 校
休息 小學 校	四〇	休息 小學 校
勝沼町女子青年團	四〇	勝沼 小學 校
加納岩女子青年團	四三	加納岩 小學 校
鶴瀬、初鹿野女子青年學校	四〇	鶴瀬、初鹿野 小學 校
中牧村女子青年團	四〇	中牧 小學 校
三富村女子青年團	四〇	三富 小學 校
松里村女子青年團	四〇	松里 小學 校
東山梨郡學校醫會	七〇	保 健 所
上會根女子青年團	四〇	白根、會根 小學 校
祝村女子青年團	四〇	祝 小 學 校
御代咲女子青年團	四〇	御代咲 小學 校
錦村女子青年團	四六	錦生 小學 校
富士見女子青年團	四〇	富士見 小學 校
豐富女子青年團	四〇	豐富 小學 校
一宮女子青年學校	三七	一宮 小學 校
右左口女子青年團	四〇	右左口 小學 校
永井女子青年團	四〇	御所 小學 校

日下部國防婦人會 同 保 健 所
 同 同 同
 中牧愛國、國防婦人會 三〇 中牧 小學 校
 後屋敷國防婦人會 四〇 保 健 所
 西保村國防婦人會 一〇〇 西保 小學 校
 松里村愛國、國防婦人會 一〇〇 松里 小學 校
 平等村 役場 三〇 平等 小學 校
 上萬力愛國婦人會 四〇 上萬力村至誠女學校
 平等村愛國婦人會 四〇 平等 小學 校
 岩手村國防婦人會 四〇 岩手 小學 校
 次に無砂七分搗米の普及獎勵に關しては製米業者、米穀業者を集めて講演會を開き又は各戸に宣傳ビラを配布する等鋭意努力中であるが多年の習慣はなかくに改められず試みに各小學校に依頼して學童の辨當を調査するに左の如き成績である。

兒童辨當調査表 (東山梨、東八代郡下四十校ノ分)

種別	主 食		副 食		檢 査 人 員
	白米	七分	野 菜	野 菜	
男 一	六〇五	七〇	一八二	一八二	八三九
女 一	六六六	四〇	一七三	一七三	六九四
男 二	五七九	五七	一八八	一八八	七四五
女 二	六三三	八八	一五五	一五五	七八五
男 三	五四三	四二	一八三	一八三	七九三
女 三	五七二	五〇	一七四	一七四	六九六
男 四	四六六	二二	一八〇	一八〇	五九六
女 四	五七四	二五	一七三	一七三	七二二
男 五	四七〇	四六	一八二	一八二	六五三
女 五	五七七	五五	一七四	一七四	七三三
男 六	四四二	三五	一七四	一七四	五九二
女 六	六二五	四九	一八〇	一八〇	七六九
男 高 一	五〇六	二九	一〇三	一〇三	三八六
女 高 一	三八三	四四	九五	九五	五八三
男 高 二	三〇〇	三二	九九	九九	三三〇
女 高 二	三九八	一五	八〇	八〇	三三七
計	七九七	五九三	二〇九	二〇九	一〇一〇
百分率	七七・一%	五九・九%	二〇・九%	二〇・九%	

妊産婦乳幼児の衛生指導

妊産婦乳幼児の健康相談

妊娠は生理的なるものであるから農村では醫師や産婆の診察をうけないものが大多数である、従つて此中には難産や流産死産等を起して不幸を招く婦人が少なくない、依つて當所では妊娠中に少くとも一度は診察をうける様にすゝめて居るが、多年の習慣はなかく改まらず未だ此施設を利用するものが

少いのは遺憾である、又乳幼児の保護指導も極めて大切なるものであるから此方面にも健康相談は元より育児座談會、家庭訪問等によりて保育知識の普及に努力して居る、左に本年度中に於ける關係事業をあげて見ることにする。

改善は直に經費を要するものであるから指導も極めて困難である、故に本年度は先づ住居の調査、水質検査及指導等を一部份行つたにすぎない。

- 一、育兒を中心とする講習講演座談會
- 家庭衛生講習會 一回 出席 一五〇
- 同 講演會 八回 同 一四九
- 妊産育兒講演會 一回 同 一七
- 妊産育兒座談會 四回 同 三六
- 一、月別母性及乳幼児相談數

種 目	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計
妊産健康相談	二	五	三	四	四	五	二	七	四四
乳幼児同	三	三	三	三	三	三	三	三	二七
妊婦訪問	五	九	一	四	二	二	二	七	三三
乳幼児訪問	四	三	六	一	六	一	八	七	三九

休息外三ヶ村組合村住宅調査表

調査項目	休息	綿塚	小佐手	山村
住宅ノ位置	六	七	九	七
平地	〇	〇	〇	〇
低地	〇	一	〇	〇
山地	〇	〇	〇	〇
丘陵	〇	〇	〇	〇
河岸	二	二	〇	〇
敷地ノ狀況	八	六	五	五
乾燥地	三	三	三	三
濕潤地	五	三	二	二
家屋ノ方向	六	一	二	二
東	七	二	二	二
西	七	二	二	二
南	七	二	二	二
北	三	〇	四	五
床ノ高サ	三	〇	四	五

環境衛生の改善指導

環境衛生の改善は疾病の豫防、栄養の改善等と共に國民健康の増進に最も重大なる關係を有するものであるが、何分共

加納岩町外五ヶ村給水設備調査表

東山梨郡加納岩町飲用給水設備調査表

調査個數 五五

調査項目	同上件數
構造 掘井戸ポンプ式(衛生式)	一八
掘井戸ポンプ式(普通式)	三
ツルベ式	三
汲上式	三
打込井戸	一八
家根の有無	三三
井戸側	三三
コンクリート	三三
石垣	三三
土管	三三
木製管	三三
排水設備	三三
コンクリート	三三
石製	三三
土管及鐵管	三三
無	三三
周圍ノ狀況	三三
清潔	三三
不潔	三三

位置 河川トノ距離

下水トノ距離

便所トノ距離

汚水溝トノ距離

堆肥置場トノ距離

東山梨郡加納岩町飲料水検査成績表

検査總數 五五

検査項目	同上件數
濁	三三
濁有	三三
濁無	三三
臭	三三
臭有	三三
臭無	三三
アルカリ性	三三
弱アルカリ性	三三
中性	三三
酸性	三三
反應	三三

クロール

弱酸性

著明性

中等

微等

痕跡

無

有

アンモニア

無

有

亞硝酸

無

有

重金屬

無

有

沈滓

無

有

飲用適否

良

稍可

不可

東山梨郡日川村飲用給水設備調査表

調査個數 四〇

調査項目 掘井戸ポンプ式(衛生式) 掘井戸ポンプ式(普通式)

同上件數

一六

一八

三〇

三三

三六

三九

四二

四五

四八

五一

五四

五七

六〇

六三

六六

七〇

七三

七六

位置 河川トノ距離

下水トノ距離

便所トノ距離

汚水溝トノ距離

ツルベ式

汲上式

打込井戸

家根の有無

無

有

井戸側

コンクリート

石垣

土管

木製管

排水設備

コンクリート

石製

土管

無

周圍ノ狀況

清潔

不潔

位置

河川トノ距離

十間以上

十間以内

五間以上

五間以内

五間以上

五間以内

五間以上

五間以内

五間以上

一六

三〇

三三

三六

三九

四二

四五

四八

五一

五四

五七

六〇

六三

六六

七〇

七三

七六

七九

八二

八五

八八

九一

九四

東山梨郡日川村飲料水検査成績表

検査總數 四七

堆肥置場トノ距離	五間以上	四
	五間以内	〇
	五間以上	三
濁	有	四
	無	四三
異臭	有	九
	無	三八
反應	アルカリ性	二九
	弱アルカリ性	二四
	中性	二六
	弱酸性	一八
	酸性	二
	著明性	四
	中等	二
	微痕跡	一
	無	一〇
アンモニヤ	有	一
	無	四六

同上件數

東山梨郡中牧村飲用給水設備調査表

調査個數 〇

亞硝酸	有	二
	無	一〇
重金屬	有	三
	無	一七
沈滓	有	〇
	無	一〇
飲用適否	良	一〇
	稍々可	一
	不可	三
構造	井戸ポンプ式(衛生式)	一〇
	井戸ツルベ式	四
	打上式	二
	打込井戸	一
	家根ノ有無	一
	有	一
	無	一
井戸側	コンクリート	三

同上件數

東山梨郡中牧村飲料水検査成績表

検査總數 一〇三

堆肥置場トノ距離	五間以上	四
	五間以内	三
汚水溝トノ距離	五間以上	三
	五間以内	五
便所トノ距離	五間以上	六
	五間以内	六
下水トノ距離	五間以上	三
	五間以内	三
位置	十間以内	六
	十間以上	六
周圍ノ状況	清潔	八
	不潔	二
排水設備	石製	三
	木製	六
	コンクリート	三
	石疊	五
	無	三
	清潔	三
	不潔	七

同上件數

異臭	有	六
	無	九七
反應	アルカリ性	六
	弱アルカリ性	三
	中性	三
	弱酸性	二
	酸性	三
	著明性	六
	中等	三
	微痕跡	六
	無	九七
アンモニヤ	有	一
	無	一〇二
亞硝酸	有	一
	無	一〇二
重金屬	有	一
	無	一〇二
沈滓	有	一
	無	一〇二
飲用適否	良	一〇二
	稍々可	一

二一

東山梨郡諏訪村窪平飲用給水設備調査表

調査個数	調査項目	同上件数
一〇	構造 堀井戸	二五
二	ポンプ式(衛生式)	三
六	ツルベ式	六
三	波上式	三
一	打込井戸	一
一	家根の有無	一
七	井戸側	七
一〇	コンクリート	一〇
一	石垣	一
一	トタン張	一
九	木製	九
一〇	コンクリート	一〇
一	石製	一
五	木製	五
一	無	一
三	周囲ノ状況	三
六	清潔	六
一	不潔	一
一	位置 河川トノ距離	一
一	十間以内	一

東山梨郡諏訪村窪平飲用給水設備調査表

調査項目	同上件数
下水トノ距離	二二
十間以上	六
五間以上	四
五間以内	一
便所トノ距離	一
五間以上	一
五間以内	一
汚水溝トノ距離	一
五間以上	一
五間以内	一
堆肥置場トノ距離	一
五間以上	一
五間以内	一
調査總数	二五
濁	一
有	一
無	二四
臭	一
有	一
無	二四
異	一
有	一
無	二四
反	一
應	一
アルカリ性	一
弱アルカリ性	一
弱アルカリ性	一
中	一
著	一
クローリ	一
ル	一
著	一
弱酸性	一
中	一
酸性	一
明	一

東山梨郡等々力村飲料水検査成績表

検査總数	検査項目	同上件数
二〇	アンモニヤ	二〇
一	有	一
一九	無	一九
二	亞硝酸	二
一	有	一
一	無	一
一	重金屬	一
一	有	一
一	無	一
一	沈	一
一	滓	一
一	有	一
一	無	一
一	飲用適否	一
一	良	一
一	稍々可	一
一	不可	一
一	異	一
一	臭	一
一	有	一
一	無	一
一	濁	一
一	有	一
一	無	一

検査項目	同上件数
反	一
應	一
アルカリ性	一
弱アルカリ性	一
弱アルカリ性	一
中	一
著	一
クローリ	一
ル	一
著	一
弱酸性	一
中	一
酸性	一
明	一
アンモニヤ	一
有	一
無	一
亞硝酸痕跡	一
有	一
無	一
重金屬痕跡	一
有	一
無	一
沈	一
滓	一
有	一
無	一
飲用適否	一
良	一
稍々可	一
不可	一

東山梨郡等々力村飲用給水設備調査表

調査個數	調査項目	同上件數
二	構造 掘井戸	二
三	ポンプ式	三
三	衛生式	三
三	普通式	三
二	ツルベ式	二
五	汲上式	五
二	打込井戸	二
三	家根の有無	三
二	井戸側	二
八	コンクリート	八
二	石垣	二
八	木製	八
二	排水設備	二
六	コンクリート	六
二	石畳	二
五	無	五
三	周圍ノ状況	三
三	清潔	三
一	不潔	一
五	位置 河川トノ距離	五
七	十間以内	七
二	十間以上	二
九	下水トノ距離	九
二	五間以内	二
七	五間以上	七

東山梨郡菱山村飲用給水設備調査表

調査個數	調査項目	同上件數
二	便所トノ距離	二
四	五間以内	四
八	五間以上	八
三	汚水溝トノ距離	三
四	五間以内	四
四	五間以上	四
一	堆肥置場トノ距離	一
四	五間以内	四
一	五間以上	一
二	調査個數	二
二	構造 掘井戸	二
二	ポンプ式	二
二	衛生式	二
二	普通式	二
二	汲上式	二
二	打込井戸	二
一	家根の有無	一
五	井戸側	五
五	コンクリート	五
二	石垣	二
七	木製	七
二	排水設備	二
八	コンクリート	八
二	石畳	二
九	無	九
三	周圍ノ状況	三
三	清潔	三
七	位置 河川トノ距離	七
二	十間以内	二
八	十間以上	八
二	下水トノ距離	二
七	五間以内	七
九	五間以上	九

東山梨郡菱山村飲料水検査成績表

検査項目	検査結果	同上件數
周圍ノ状況	清潔	三
不潔	一	
位置 河川トノ距離	十間以内	三
十間以上	三	
下水トノ距離	五間以内	五
五間以上	二	
便所トノ距離	五間以内	九
五間以上	二	
汚水溝トノ距離	五間以内	二
五間以上	八	
堆肥置場トノ距離	五間以内	二
五間以上	一	
検査總數	无	三
濁	有	三
無	六	
異臭	有	一〇
無	四	
反應	アルカリ性	一八
弱アルカリ性	七	

検査項目	検査結果	同上件數
クロール	弱酸性	一〇
著明性	二	
中等	三	
微痕跡	一〇	
無痕跡	九	
アンモニア	有	三
無	九	
亞硝酸痕跡	有	三
無	九	
重金屬痕跡	有	一
無	一〇	
沈滓	有	一
無	一〇	
飲用適否	良	一〇
稍々可	三	
不可	七	

學校衛生

學校衛生としては虚弱兒童の檢診、寄生虫檢査、學校給食等、助力指導すべきことは數限りなくあるが、其中で最も重要な事柄で而かも保健所の仕事として面白いと思ふものは、入學前兒童の豫備檢診及び衛生指導である、即ちこの檢診は從來の如く直前に行ふものでなく少くとも入學前數ヶ月前に行ひ入學迄に悪習の矯正や疾病の治療を行ふ期間をあたゆる様にせねば意味をなさないのである、依つて當所では左記八ヶ町村の兒童に對し嚴重なる身体檢査をなし、榮養不良兒、偏食、間食等の悪習を有するもの、朝寢、夜ふかし等の悪癖を有するもの、トラホーム、白癬等の傳染性疾患を有するもの、扁桃腺肥大、町疔栓塞頸腺腫大、微熱を有するもの、寄生虫を有するもの等に對して數回の訪問指導を行ひ悪習の矯正、齒磨き、含嗽の勵行、疾病の治療等を實行せしめ、其經過を三月下旬當該村及び學校に通報して参考に資した次第である、其狀況大休左記の通りである。

一、体格檢査ノ成績

イ、日下部小學校

二六

- 一、体格檢査月日 八月二十九、卅、卅一日
 一、受診者 九二名(男五二 女四〇名)
 一、成績 續
- 榮養 甲(指數一〇〇以上) 男 二七名
 女 五名
 同 乙(指數九七—九九) 男 一四名
 女 一七名
 同 丙(指數九六以下) 男 七名
 女 一三名
 身長一〇〇糎以下 男 四名
 女 五名
- 一、寄生虫卵檢査
 受檢者八二名 蛔虫卵ヲ有スルモノ六五名(七九%)
 十二指腸虫卵ヲ有スルモノ五名(六%)
- 一、訪問指導ヲナシタルモノ 二七名
 扁桃腺肥大二 頸腺腫脹六 胸廓異常三
- ロ、白根小學校
- 一、体格檢査月日 九月十六日
 一、受診者 五十名(男三二 女一八名)
 一、成績 續
- 榮養 甲 六名(男三女三)

- 同 乙 二〇名(男一〇女一〇)
 同 丙 一六名(男六女一〇)
 身長一〇〇糎以下 八名(男三女五)
- 一、寄生虫卵檢査
 受檢者三八名 蛔虫卵ヲ有スルモノ三六名(九四%)
 十二指腸虫卵ヲ有スルモノ八名(二二%)
- 一、訪問指導ヲナシタルモノ 一二名
 頸腺腫脹二 肝臟肥大四 胸廓異常三 トラホーム一
 濕疹一

ハ、曾根小學校

- 一、体格檢査月日 九月十六日
 一、受診者 三〇名(男一四 女一六)
 一、成績 續
- 榮養 甲 一〇名(男四女六)
 乙 九名(男四女五)
 同 丙 七名(男三女四)
 身長一〇〇糎以下 四名(男三女一)
- 一、寄生虫卵檢査
 受檢者二八名 蛔虫卵ヲ有スルモノ二五名(八九%)
 十二指腸虫卵ヲ有スルモノ二名(七%)
- 一、訪問指導ヲナシタルモノ 一〇名

扁桃腺肥大二 頸腺腫大三 濕疹二 トラホーム一

- 二、諏訪小學校
- 一、体格檢査月日 九月廿七、八日
 一、受診者 一二五名(男六六 女五九)
 一、成績 續
- 榮養 甲 四二名(男二七女一五)
 乙 四五名(男二五女二〇)
 同 丙 一四名(男五女九)
 身長一〇〇糎以下 二四名(男九女一五)
- 一、寄生虫卵檢査
 受檢者一一五名 蛔虫卵ヲ有スルモノ九八名(八五%)
 十二指腸虫卵ヲ有スルモノ一名
 (九、五%)
- 一、訪問指導ヲセシモノ 三二名
 扁桃腺肥大一五 頸腺腫大一七 濕疹一一
 トラホーム六 胸廓異常三
- ホ、平等小學校
- 一、体格檢査月日 十月十二、三日
 一、受診者 一一六名(男六四 女五二)
 一、成績 續

二七

榮養 甲 四一名(男二五女一六)
 同 乙 五二名(男三一女二一)
 同 丙 一一名(男四女七)
 身長一〇〇種以下 一二名(男四女八)
 一、寄生虫卵検査
 受検者一二四名 蛔虫卵ヲ有スルモノ八〇名(六四%)
 十二指腸虫卵ヲ有スルモノ九名
 (七、二%)

一、訪問指導ヲセシモノ 一七名
 扁桃腺肥大五 頸腺腫脹三 濕疹七 トラホーム一
 慢性耳漏四 胸廓異常一

へ、八幡小學校
 一、体格検査月日 十月十九、廿兩日
 一、受診者 九四名(男五二 女四二)
 一、成績 續

榮養 甲 一八名(男一二女六)
 同 乙 四七名(男二八女一九)
 同 丙 一二名(男四女八)
 身長一〇〇種以下 一七名(男八女九)
 一、寄生虫卵検査
 受検者七二名 蛔虫卵ヲ有スルモノ四七名(六五%)

十二指腸虫卵ヲ有スルモノ四名
 (五、五%)

一、訪問指導ヲ要セシモノ 一六名
 扁桃腺肥大六 トラホーム二 濕疹三 頸腺腫大三
 胸廓異常二 ヘルニア一

ト、後屋敷小學校
 一、体格検査月日 十一月三十日
 一、受診者 三九名(男一九 女二〇)
 一、成績 續

榮養 甲 一五名(男九女六)
 同 乙 一六名(男八女八)
 同 丙 四名(男一女三)
 身長一〇〇種以下 四名(男一女三)
 一、寄生虫卵検査
 受検者三四名 蛔虫卵ヲ有スルモノ二九名(八五、四%)
 十二指腸虫卵ヲ有スルモノ三名(八、八%)

一、訪問指導ヲセシモノ 一三名
 扁桃腺肥大七 頸腺腫脹四 濕疹六 胸廓異常二

二、訪問指導の状況
 衛生の指導には是非家庭訪問の必要がある、そして其環境

を見て場合によりては次善三善の方法で満足せねばならぬ事もある、又あまりにたくさんさんの改善事項を一時に要求しても行はれ難い、又機会をつかむ事が必要である、入學と云ふ嬉しい出来事を前に控へている小兒に齒磨だの、ラヂオ体操だの

の、朝起だのをすゝめ實行せしめ、濕疹やトラホームの治療をすゝむる事は比較的容易の様である、殊に訪問の第一回は學校の先生と保健婦と同道する事が効果的の様である、左に諏訪村に於ける指導經過を一例としてあげてみよう。

兒童家庭訪問指導經過表 (諏訪村)

姓名年齢	身体検査所見	訪問月日	主ナル指導條項	訪問月日	經過	訪問月日	經過
澤 〇 志 六年	榮養指數 丙 扁桃腺、頸腫 蛔虫(十)	一〇、 五	驅虫、含嗽 乾布摩擦 就寢時更衣	二、三、 三	驅虫劑服用 更衣勵行ス 含嗽時々		
岡 〇 子 六年	榮養指數 乙 トラホーム、鼻カタル 蛔虫(十)	一〇、 五	トラホーム治療、鼻カタル手當法、手拭洗面器區別、手指清潔法	二、三、 三	トラホーム治療中 驅虫劑服用 物品區別勵行	三、 六	鼻カタル全治ス トラホーム治療 尙繼續中 良ク指示ヲ守ル
居 〇 俊 五年九月	身長百種以下 頸腫、間食多 蛔虫(廿)	一〇、 五	驅虫、乾布摩擦 就寢時更衣、間食矯正 肝油、牛乳等ノ常用	一、二、 六	驅虫劑服用 間食稍々矯正ス 牛乳常用		
澤 〇 江 五年十月	身長百種以下 扁桃腺、膿痂疹 蛔虫、十二指腸虫(各十)	一〇、 五	驅虫、膿痂疹處置 爪剪除、含嗽 手指清潔法	二、三、 三	驅虫檢便結果陰性トナル、膿痂疹全治ス 手指清潔良	一、二、 六	數日前ヨリ膿痂疹再發ス 手當中
須 〇 光 六年四月	榮養指數 丙 扁桃腺、頸腫 蛔虫(十)	一〇、 五	驅虫、買喰矯正 乾布摩擦、含嗽 就寢時更衣	二、三、 三	驅虫劑服用 買喰稍々矯正 更衣勵行ス		
前 〇 靜 六年一年	榮養指數 丙 扁桃腺、頸腫	一〇、 五	含嗽、乾布摩擦 就寢時更衣 入浴回数ニ就キ	二、三、 三	更衣勵行ス 入浴回数増		

○ 須 五〇八月子	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 丙	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 宮 六〇一月次	○ 榮養指數 蝨虫(卅) 丙	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 本 五〇八月美	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 丙	10、10	驅虫、 買喰矯正	11、17	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 井 六〇六年夫	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 乙	10、10	驅虫、 買喰矯正	11、17	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 宮 六〇六年減	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 乙	10、10	驅虫、 買喰矯正	11、17	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 上 六〇六年和	○ 榮養指數 蝨虫(十) 丙	10、11	驅虫、 買喰矯正	11、16	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 子 五〇十一月夫	○ 榮養指數 蝨虫(十) 甲	10、11	驅虫、 買喰矯正	11、16	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 上 六〇六年	○ 榮養指數 蝨虫(十) 甲	10、11	驅虫、 買喰矯正	11、16	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 取 五〇八月子	○ 榮養指數 蝨虫(十) 甲	10、10	驅虫、 買喰矯正	11、16	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス

○ 月 五〇六月巧	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 甲	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 村 五〇九月子	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 甲	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 居 五〇九月代	○ 榮養指數 蝨虫(廿) 甲	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 谷 六〇三月司	○ 榮養指數 蝨虫(十) 甲	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 内 五〇八月江	○ 榮養指數 蝨虫(十) 甲	10、11	驅虫、 買喰矯正	11、16	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 倉 六〇三月薫	○ 榮養指數 蝨虫(十) 甲	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 藤 六〇六年	○ 榮養指數 蝨虫(十) 乙	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 野 五〇六月枝	○ 榮養指數 蝨虫(十) 乙	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス
○ 田 五〇七月雄	○ 榮養指數 蝨虫(十) 丙	10、5	驅虫、 買喰矯正	11、13	驅虫劑服用 買喰稍々矯正ス

衛生統計

醫師、齒科醫師、藥劑師、産婆調

東山梨郡

町村名	醫師	齒科醫師	藥劑師	産婆
岡部村	二			二
春日居村	三			一
平等村	一			一
上萬力村				四
八幡村	二			
岩手村				
西保村				
中牧村				
諏訪村	二			一
三富村	一			
松里村	一			
日下部町	五			四
後屋敷村				
加納岩町	四			三
日川村	二			二

東八代郡

町村名	醫師	齒科醫師	藥劑師	産婆
町沼村	一			一
勝沼村	二			二
鶴瀨村				
初鹿野村				
菱山村				
休息村				
小佐手村				
山塚村				
綿塚村				
奥野田村				
鹽山町				
大藤村				
神金村				
玉宮村				
計	三	一	四	八
石和町	二			二
英和村	一			一
錦村	二			一
一宮村	一			三

○ 井 六〇 一子	○ 邊 〇 子	○ 澤 六〇 五月美	○ 月 五〇 十月夫	○ 月 〇 六年朝	○ 津 五〇 七月代	○ 川 五〇 八月代
榮養指數 耳濕疹 蛔虫(廿)	榮養指數 高肥、鼻カタル 頸部濕疹	榮養指數 トラホーム? 口角濕疹	榮養指數 頸部濕疹 十二指腸虫(十)	榮養指數 高肥、頸腫、偏食 蛔虫(卅) 下痢シ易シ	身長百釐以下 間食多、頸腫、高肥 中耳炎ニテ難聴	榮養指數 高肥、頸腫 便秘提出ナシ
10、10	10、10	10、10	10、10	10、10	10、11	10、11
濕疹、手當 爪剪除 手指清掃	濕疹、手當、含嗽 鼻カタル手當	再検査勧告 間食矯正	濕疹手當 手指清潔	偏食矯正、驅虫 規則的食療法	乾布摩擦、含嗽 就寝時更衣、間食矯正 耳清拭方法	就寝時更衣 含嗽、便秘提出
1、2、6	1、2、6	1、2、6	1、2、6	1、2、6	1、2、3、4	1、2、3、4
驅虫劑服用 健康増進 濕疹治療中	驅虫劑服用 鼻カタル全治 濕疹全治	トラホームト決定セル モ治療セズ 間食矯正セズ	驅虫ス 濕疹僅少トナル	驅虫劑服用 健康増進 下痢殆ドナシ	驅虫劑服用 顔色良好トナル 食慾増進	便秘提出セルモ陰性 更衣勸行中

町村名
 相興村
 祝代村
 御代村
 石廩村
 日影村
 田野村
 木賦村
 黒駒村
 金生村
 花鳥村
 富士見村
 境川村
 南八代村
 北八代村

出生死亡死産調

町村名	昭和十一年			昭和十二年			合計		
	出生	死亡	死産	出生	死亡	死産	出生	死亡	死産
町村名	115	49	6	131	55	7	246	104	13
春日居村	120	80	4	145	62	2	265	141	2

醫師 2
 齒科醫師 1
 藥劑師 1
 産婆 2

町村名
 岡家村
 高田村
 増井村
 永井村
 米倉村
 上會根村
 白井河原村
 下會根村
 上芦川村
 中芦川村
 鶯宿村
 右左口村
 豐富村
 計

醫師 1
 齒科醫師 1
 藥劑師 3
 産婆 1

町村名	昭和十一年	昭和十二年	合計
平等村	142	133	275
上萬力村	71	92	163
八幡村	229	210	439
岩手村	53	63	116
西保村	111	119	230
中牧村	122	131	253
諏訪村	149	145	294
三富村	101	131	232
松里村	192	111	303
日下部町	112	133	245
大藤村	141	119	260
神金村	154	192	346
玉宮村	69	80	149
後屋敷村	82	78	160
加納岩町	146	184	330
日川村	140	145	285



自昭和十三年
至同十二年
東山梨郡 傳染病患者調

町村名	種別	腸チフス		パラチフス		赤痢		チフテリヤ		猩紅熱		流行性脳脊髄膜炎	
		發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡	發生	死亡
岡部村		一三	三			四	三	二	一				
春日居村		三	一										
平等村		一六	三	一	一			六	一				
上萬力村		四	一					一〇	三				
八幡村		二一	一					一	一	一〇	二		
岩手村		五	三					二	一				
西保村		一	一										
中牧村		五	一										
諏訪村		二	三	一三	一			一	一				
三富村		五	七					一	一	四	一		
松里村		二	二					二	一			二	
日下部町		六	九			二	一	六	一	二	一		二

高家村	八	一八					四	一八				八	一
増田村	三	一一					二	一一				六〇	三
永井村	三	九					二	一七			六	二	二
米倉村	三	一四					四	一三			七	二	二
富士見村	一	五				六	一	四			二	一〇	一
境川村	二	九				一	二	九			一	一	三
上曾根村	五	二				一	三	二			一〇	〇	四
白井河原村	一	一〇					一	一			四	一	一
下曾根村	四	一					三	二			一〇	三	九
上芦川村	三	七					一	一			九	三	三
中芦川村	二	八					一	二			九	一〇	一
鶯宿村	二	一					二	六			四	二	一
右左口村	一	六					一	八			三	一	一
豊富村	一	一〇					三	七			三	一	一
計	一七	一〇	一	二	二	二	一	一	一	一	一	一	一

木	田	日	石	御	祝	相	一	錦	英	石	計	玉	神
賦	插	影	廩	代		興	宮			和	四	宮	金
村	村	村	村	咲	村	村	村	村	村	町	九	村	村
				七	八	三	〇	六	三	五	八	二	八
				一	二	一	四	二	一	一	八	三	二
							二		一	三	三		
							一		一	一	一		
			二			一	一	一			一	一	
			二			一	一	一			一	一	
		一	一	六		二	四	二	一	五	一	八	四
		一	一	一		一	一	一	一	一	一	一	一
				八	二	一	七	一		二	一		
				一	一	一	一	一		一	一		
											四		
											二		
											二		

東八代郡

大	鹽	奥	綿	山	小	休	菱	初	鶴	等	勝	日	加	後
藤	山	野	塚		佐	息	山	鹿	瀬	々	沼	川	納	屋
村	町	田	村	村	手	村	村	野	村	力	町	村	岩	敷
二	一	〇	三		〇		六	五	一		〇	六	三	三
一	三	三	一		一		二	一	一		二	一	八	二
	一												二	五
													一	一
	八													二
	一													一
四	五	二				二	一	二			二		四	三
一	三	一				一	一	一			一		三	五
	八												一	一
	一												一	一

61
523

昭和十四年八月四日 印刷
昭和十四年八月十日 發行

(非賣品)

編輯人 山永久雄
山梨縣東山梨郡日下部町

印刷人 依田素江
甲府市橋町一番地

印刷所 少國民新聞社
甲府市橋町一番地

發行所 山梨縣立日下部保健所

山梨縣東山梨郡日下部町小原

61
523

終